

# 広報 いながわ

昭和43年7月22日第三種郵便物認可 定価10円

2月1日現在  
人口 9,433 (先月より90人増)  
男 4,678 女 4,755  
世帯数2,314(先月より24世帯増)  
面積 90.19km<sup>2</sup>  
人口密度 104人/km<sup>2</sup>

## 猪名川町農林業振興計画審議会が答申



ほ場整備などが望まれる田地(左)と期待されるハウス栽培(右)

# 都市近郊農業の確立を



中村会長(左)から答申を受ける原町長(右)

規模の答申化 昭和四十年経営耕地面積六百五十八が同五十年五百二十一に減少。また昭和五十年一戸当たり経営耕地平均も同四十年に比べ約十アール減の五四・四アールとなっている。

農家の育成 農業従業者の減少、後継者不足、若年労働者の農外流出、農業生産の低下に結びついている。農業経営者に対し積極的な意欲を持つ農業者並びに後継者が農業の担い手として安心して農業経営にたずさるよう、早急に手段を講じる必要がある。

農業後継者の育成 後継者をいかに確保するかが大きな課題である。農業青年に夢をもたせ自分から「ヤル気」を起すこと、出来る環境づくりが必要である。

農村環境の整備 市街地との連絡道の整備、市街地と農村の間にレクリエーション施設を設ける必要がある。

生産基盤の整備 圃場整備は県下で三二%実施されているが、本市では未整備のため国庫の補助のもとに計画的に実施する必要がある。その他、農道等の敷設、排水水路の改良、▽池田整備などを図る。

### 農業の現状と問題点

町総戸数に占める農家戸数は、昭和四十年六九・五%、同五十年四九・五%となり、兼業、離農が進み都市化の傾向を示している。

農家の減少と兼業 本町の農業をとりまく現状は、「農家戸数の減少」と「兼業農家の大幅増大」の二つが特徴である。

農家の育成 当町の農林業振興の方向は「農家の育成」、「後継者の育成」、「生産基盤の整備」など答申に述べられているが、それらの具体化を図るために緊急に実施しなければならない根本的な課題が残されている。

農家の近代化 過剰投資を防ぐため、農協を中心とした近代化計画を立てる。▽大規模の農業機械化▽農業機械の共同利用▽リースセンター、集果施設、即売場の設置などを推進する。

農村環境の整備 市街地との連絡道の整備、市街地と農村の間にレクリエーション施設を設ける必要がある。

農林行政の執行体制の整備 農林業は、特に社会経済状況の変化に影響されやすい産業であるため、行政施策の確かな対応が必要である。これに対応するには、優秀な人材の確保と職員の研修再教育などを行うべきである。

問題点 本町は、山岳部約八百、平地部約六百、丘陵地約四百あり、平地部では水稲を中心に野菜経営、植木花卉生産が行われ、山岳部は建築資材育成林、丘陵地はシイタケ、栗生産が行われています。

農家の減少と兼業 本町の農業をとりまく現状は、「農家戸数の減少」と「兼業農家の大幅増大」の二つが特徴である。

農家の育成 当町の農林業振興の方向は「農家の育成」、「後継者の育成」、「生産基盤の整備」など答申に述べられているが、それらの具体化を図るために緊急に実施しなければならない根本的な課題が残されている。

農家の近代化 過剰投資を防ぐため、農協を中心とした近代化計画を立てる。▽大規模の農業機械化▽農業機械の共同利用▽リースセンター、集果施設、即売場の設置などを推進する。

農村環境の整備 市街地との連絡道の整備、市街地と農村の間にレクリエーション施設を設ける必要がある。

農林行政の執行体制の整備 農林業は、特に社会経済状況の変化に影響されやすい産業であるため、行政施策の確かな対応が必要である。これに対応するには、優秀な人材の確保と職員の研修再教育などを行うべきである。

農林業は、特に社会経済状況の変化に影響されやすい産業であるため、行政施策の確かな対応が必要である。これに対応するには、優秀な人材の確保と職員の研修再教育などを行うべきである。

ほ場整備などが望まれる田地(左)と期待されるハウス栽培(右)

農家の減少と兼業 本町の農業をとりまく現状は、「農家戸数の減少」と「兼業農家の大幅増大」の二つが特徴である。

農家の育成 当町の農林業振興の方向は「農家の育成」、「後継者の育成」、「生産基盤の整備」など答申に述べられているが、それらの具体化を図るために緊急に実施しなければならない根本的な課題が残されている。

農家の近代化 過剰投資を防ぐため、農協を中心とした近代化計画を立てる。▽大規模の農業機械化▽農業機械の共同利用▽リースセンター、集果施設、即売場の設置などを推進する。

農村環境の整備 市街地との連絡道の整備、市街地と農村の間にレクリエーション施設を設ける必要がある。

農林行政の執行体制の整備 農林業は、特に社会経済状況の変化に影響されやすい産業であるため、行政施策の確かな対応が必要である。これに対応するには、優秀な人材の確保と職員の研修再教育などを行うべきである。

農林業は、特に社会経済状況の変化に影響されやすい産業であるため、行政施策の確かな対応が必要である。これに対応するには、優秀な人材の確保と職員の研修再教育などを行うべきである。

農林業は、特に社会経済状況の変化に影響されやすい産業であるため、行政施策の確かな対応が必要である。これに対応するには、優秀な人材の確保と職員の研修再教育などを行うべきである。

答申の具体的な実施計画策定まで(仮称)農林業振興計画協議会を設置することにより、各町事業の推進を図るべきである。







おしらせ
66-0001 66-0001 66-0239 66-3238 68-0217

公平委員会

一月十三日公平委員会が開かれ、福井秀三氏が委員長に互選されました。

簡易保険の新加入運動

郵政省では、みなさんが親しまれている簡易保険の簡易保険をさらに安心な...

福祉だより

恒例のいながわマラソン大会が、今年も一月二十三日、...



冬の花しごと

草花

今月は冬の間にやってお花しごとについてお知らせします。

ご注意

このたびは西宮総合庁舎が完成し、次のおり四事事務所が移転し、業務を開始することになりました。

募集

先月号で町立南保育所の三歳、四歳児の入所者を募集しましたが、新たに二歳児(六名)を募ります。

保健

乳児相談
2月7日(火) 午前10時~正午 対象 〇歳児

成人病相談

2月15日(水) 午後1時~同4時 対象 妊婦

母親学級

2月14日(火) 午後1時~同4時 対象 〇歳児

盆裁

盆裁の置き場所は日当たりよく、寒風が強く当たらない場所が理想的です。

利用を

財形住宅貸付
住宅金融庫では、財形貯蓄をしながら、住宅金融庫への借付を...

子ども相談

2月14日(火) 午後10時~正午 対象 〇歳児

乳児検診

2月21日(火) 午後1時~同4時 対象 〇歳児

心の検診

3月16日(木) 午後10時~午後2時 対象 三歳児

慶弔

およろこび
猪名川台 寺岡啓子11・1

おくやみ

猪名川台 寺岡啓子11・1
猪名川台 寺岡啓子11・1

その他

商工会青年部が善行銀行へ一万円を寄付
松原さんからサッカースタッフへ

成人式欠席の方へ

一月十五日町民会館で行われた成人式に欠席された方には、記念品をお渡ししました。

猪名川健壇

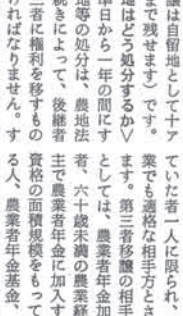
一月十五日町民会館で行われた成人式に欠席された方には、記念品をお渡ししました。

農業者年金

今月は、年金をもらう第2の要件となっている経営移転が...

押絵教室に参加を

2月16日(木) 午後1時~4時 木津総合会館



お問い合わせ先 社教センター TEL66-3238